

宜野湾市子ども・子育てに関するニーズ調査 ～ 就学前(0～6歳)児童用 ～



日頃より、宜野湾市政に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成24年8月に、国において「子ども・子育て関連3法」が成立したことを受け、平成27年度より、子ども・子育て支援新制度がスタートする予定です。新制度では、すべての子どもが健やかに成長するよう支援するために、全国すべての市町村が5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に事業を実施することとしています。

本市におきましても、この計画を作成するにあたり、どのような子育て支援施策が必要かを把握するため、アンケート調査を実施いたします。

皆様方よりお答えいただいた調査結果は、今後、本市の子ども・子育て支援施策を考えていく上で、重要な資料といたします。

子どもたちが自分たちの住むまちに誇りを持ち、将来に向かって希望を持って育つためには、行政と市民が一体となって、子どもたちの未来を考えていくことが必要です。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本市の子どもたちが大人になっても住み続けたいと思える魅力あるまちとするために、調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成26年1月 宜野湾市長 佐喜眞 淳

ご記入いただいたアンケート票は、同封の返信用封筒に入れ、封をしていただき、平成26年1月17日(金)までにお近くのポストへご投函くださいますようお願い致します。

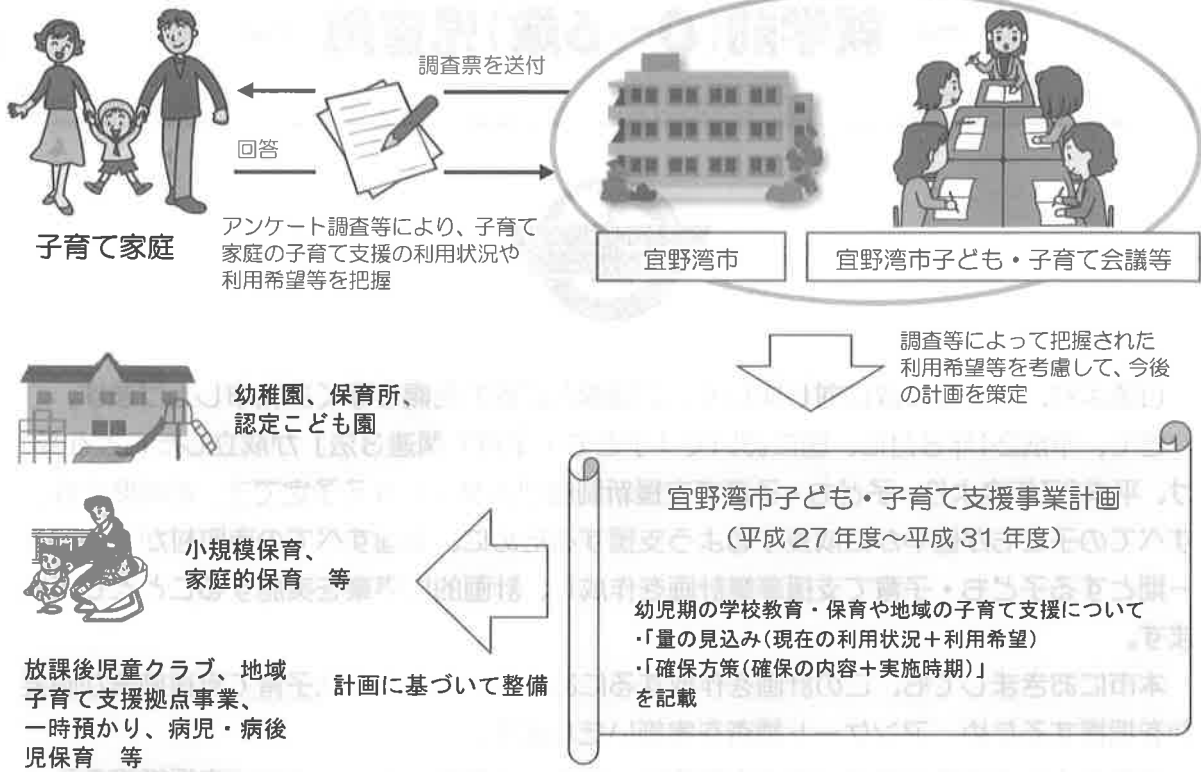
なお市内の幼稚園・認可保育所・認可外保育施設に通園している場合は、同封の返信用封筒に入れ、封をしていただき、園に提出していただいても構いません。



ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

担当課：宜野湾市役所 福祉推進部 保育課 担当：新垣、平田
電話：098-893-4411 (内線 432・473)
委託業者：(株)都市科学政策研究所 担当：山城、上里
電話：098-859-7037

いただいた回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます



ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
6. 本アンケートで用いる「子育て」、「教育」とは下記の意味を指します。
「子育て」… 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援。
「教育」… 問 14-4 までにおいては家庭での教育を含めた広い意味。
問 15 以降においては幼児期の学校における教育の意味。



お住まいの地域について

問1 お住まいの地域の行政区をお答えください。行政区が分からない場合は、このアンケート用紙が入っていた封筒の宛名ラベルを確認していただき、宛名ラベルに印字されている「行政区No.」の数字をお選びください。

○は1つ。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 野嵩1区 | 2. 野嵩2区 | 3. 野嵩3区 | 4. 普天間1区 |
| 5. 普天間2区 | 6. 普天間3区 | 7. 新城区 | 8. 喜友名区 |
| 9. 伊佐区 | 10. 大山区 | 11. 真志喜区 | 12. 宇地泊区 |
| 13. 大謝名区 | 14. 嘉数区 | 15. 真栄原区 | 16. 我如古区 |
| 17. 長田区 | 18. 宜野湾区 | 19. 愛知区 | 20. 中原区 |

注) 行政区No.は個人情報をも特定する様なものではありません。

封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。

□内に数字で記入。(数字は一桁に一字)

平成 年 月生まれ

問3 あて名のお子さんとの同居・近居(概ね30分以内程度で行き来できる範囲)の状況についておうかがいします。続柄はあて名のお子さんから見た関係です。

当てはまる番号すべてに○

- | | | | |
|---------|---------|-----------|---------|
| 1. 父同居 | 2. 母同居 | 3. 祖父同居 | 4. 祖母同居 |
| 5. 祖父近居 | 6. 祖母近居 | 7. その他() | |

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

○は1つ

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

○は1つ

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者がいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。

当てはまる番号すべてに○


- | | | | |
|----------|---------|-----------|----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 |
| 5. 幼稚園 | 6. 保育所 | 7. その他() | |

問7 宛名のお子さんは、何らかの障がいや発達の違いが気になっている状況がありますか。

○は1つ。障がいがある場合は、障がいの種類をお答えください。


- | |
|---|
| 1. 障がいがある
→障がいの種類についておうかがいします【①身体障がい ②知的障がい ③その他()】 |
| 2. 発達の遅れが気になっている |
| 3. ない |

問10 あなたは子育てに関して不安や負担感などを感じていますか。

 ○は1つ

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担は感じない | 4. 全く感じない |
| 5. なんともいえない | |


問11 子育てに関して日頃悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。

 当てはまる番号すべてに○

1. 子どもの病気や発育・発達に関すること
2. 子どもの食事や栄養に関すること
3. 育児の方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
6. 子育てについて話し相手や相談相手がいらないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
8. 子どもの教育に関すること
9. 子どもの友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること
10. 登園拒否、不登校などの問題について
11. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
12. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
13. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
14. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になる
15. 仕事で平日にある行政や保育所等が主催する子育て説明会などに参加できないこと
16. 子どもを叱りすぎているような気がする
17. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと
18. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
19. その他（具体的に： _____）
20. 特になし



問12 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人（場所）や育児を助けられていると感じている人（場所）はいますか。


 ○は1つ

1. いる／ある

2. いない／ない ⇒ **問13** へ

▶問12 で「1.いる／ある」と回答した方にうかがいます。

問12-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人や育児を助けられていると感じている人はどなた（どこ）ですか。

 当てはまる番号すべてに○

1. 祖父母等の親族

2. 友人や知人

3. 近所の人

4. 子育て支援施設

（地域子育て支援拠点、児童センター等）・NPO

5. 保健所

6. 保育士

7. 幼稚園教諭

8. 母子保健推進員

9. 民生委員・児童委員

10. かかりつけの医師

11. 市の子育て関連担当窓口

12. ファミリー・サポート・センター

13. その他（【例】ベビーシッター）

問13 子育てをする上で、どのような相談窓口があるとよいと思いますか。

 ○は2つまで

1. どのようなことでも相談できる総合的な窓口

2. 身近な地域において気軽に相談できる窓口

3. 休日や夜間の相談に対応できる窓口

4. 発達状況などを相談できる専門的な窓口

5. 職場で子育てについて相談できる窓口（子育てアドバイザーや子育て経験のある職員による相談窓口の開設等）

6. その他（具体的に

7. 特にない



宛名のお子さんの保護者の就労状況について



この章を回答するにあたり、お読みください

- ・お子さんの母親・父親の両方についてお答えください。（母子家庭・父子家庭の場合は該当する方のみをお答えください。）
- ・「フルタイム」とは、1週5日程度・1日8時間程度の就労とし、それ以外の就労形態の場合は、「パートタイム、アルバイト等」としてお答えください。

問14 宛名のお子さんの保護者（父母）の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

母親・父親の両方について、○を1つずつ。

現在の就労状況	(1)母親	(2)父親
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
パートタイム、アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
パートタイム、アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
これまで就労したことがない	6	6

▶ 問14で「1.~4.」（就労している）と回答した方にうかがいます。⇒**該当しない方は、問14-3（p7）へ**

問14-1 就労日数や就労時間、また、家を出る時間、家に帰る時間をお答えください。

母親・父親の両方について、□内に数字で記入。（数字は一枠に一字）

就労日数・時間等	(1)母親	(2)父親
就労日数	1週当たり □ 日	1週当たり □ 日
就労時間 (残業時間を含む)	1日あたり □ □ 時間	1日あたり □ □ 時間
家を出る時間	□ □ 時 □ □ 分	□ □ 時 □ □ 分
家に帰る時間	□ □ 時 □ □ 分	□ □ 時 □ □ 分

注) 時間は、(例) 0 8 時間のように入力してください。

注) 一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

注) 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

問14で「3」、「4」（パートタイム、アルバイト等で就労している）と回答した方にうかがいます。

問14-2 今後の就労希望についてお答えください。

母親・父親の両方について、○を1つずつ。

パートタイム、アルバイト等の方の今後の就労希望	(1)母親	(2)父親
今の就労を続けることを希望	1	1
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2	2
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	3	3
就労しないで子育てや家事に専念したい	4	4

問14で「5」、「6」（現在は就労していない、これまで就労したことがない）と回答した方にうかがいます。

問14-3 今後の就労希望についてお答えください。

母親・父親の両方について、○を1つずつ。

就労していない方の今後の就労希望	(1)母親	(2)父親
子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	1	1
1年より先、一番下の子どもがある程度の年齢になったところに就労したい	2	2
<input checked="" type="checkbox"/> 何歳になったら就労したいか、右の欄に数字でご記入ください。 （数字は一桁に一字）	<input type="text"/> <input type="text"/> 歳	<input type="text"/> <input type="text"/> 歳
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3	3

▶ 問14-3で「2」、「3」と回答した方にうかがいます。

問14-4 希望する就労形態をお答えください。

母親・父親の両方について○を1つずつ

希望する就労形態	(1)母親	(2)父親
フルタイムによる就労	1	1
パートタイム、アルバイト等による就労	2	2
<input checked="" type="checkbox"/> 希望する就労日数・就労時間について、右の欄に数字でご記入ください。 （数字は一桁に一字）	1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

注) 時間は、(例) 時間のように入力してください。

問15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。

○は1つ

1. 宜野湾市内
2. 他の市区町村

問15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由についてうかがいます。

当てはまる番号すべてに○

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方に就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方に病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

問15 で「2. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問15-5 利用していない主な理由は何ですか。

当てはまる番号すべてに○

1. （子どもの教育や発達のために家庭保育等を行っているので）利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業（保育所、幼稚園など）に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（ ）



すべての方にかがいます。

問16 あなたは希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか。

○は1つ

1. 利用できた
2. 利用できなかった
3. その他 ()

問17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(事業内容、事業料金は別紙参照)

当てはまる番号すべてに○

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 特別支援学校幼稚部
4. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた公立保育所・法人保育園)
5. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
6. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
7. 家庭的保育 (保育ママ) (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
8. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
9. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
10. その他の認可外の保育施設
11. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
12. 障害児通所支援事業 (児童発達支援)
13. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
14. 放課後児童クラブ (学童保育)
15. その他 ()

問18 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。

○は1つ

1. 宜野湾市内
2. 他の市区町村



宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について



この章を回答するにあたり、お読みください

地域の子育て支援事業とは、子育て中の親子（家庭で保育している方や育児休業中の方など）や妊婦等が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て広場」、「子育て支援センター」等と呼ばれています。

問19 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業等を利用していますか。

当てはまる番号すべてに○。利用している事業がある場合は、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字で記入。（数字は一枠に一字）

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
⇒1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
2. 地域の公民館で行う『子育てサロン』（地域の公民館で、親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
⇒1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
3. 利用していない

問20 問19のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（事業内容は別紙参照）

○は1つ。利用したい事業がある場合は、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字で記入。（数字は一枠に一字）

1. 利用していないが、今後利用したい
⇒1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
⇒1週当たり 更に 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問21 現在お住まいの地域はあなたにとって子育てしやすいと思いませんか。

○は1つ

1. とても子育てがしやすいと思う。
2. どちらかといえば子育てがしやすいと思う
3. どちらかといえば子育てがしにくいと思う
4. とても子育てがしにくいと思う


問22 子どもとの外出の際、宜野湾市内において困ること・困ったことはありますか。

 ○は3つまで

1. 歩道や信号がない通りが多く、安全面に心配があること
2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっている
3. 交通機関や公共施設がベビーカーでの移動に配慮されていないこと
4. トイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていないこと
5. 授乳する場所や必要な設備がないこと
6. 禁煙・喫煙場所が徹底されていないこと
7. 小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと
8. 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと
9. 緑や広い歩道が少ないなど、まちなみにゆとりとうるおいがないこと
10. 暗い通りや見通しのきかないところが多いこと
11. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみること
12. 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ないこと
13. その他（具体的に： _____)
14. 特に困ること・困ったことはない



問23 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。宛名のお子さん以外に兄弟・姉妹がいらっしゃる場合は、兄弟・姉妹を含めた全てのお子さんについてお答えください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。(事業内容、事業料金は別紙参照)

 ①～⑭の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○。

事業の名称	A知っている	Bこれまでに利用したことがある	C今後利用したい + 現在も利用しているが、 今後も利用したい
①両親学級(こうのとりのり倶楽部)、 育児学級(コアクラブ)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健相談センターの情報・相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤子育てサロン (市社会福祉協議会が実施している事業、月に1回市内5ヵ所で開催)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥地域子育て支援センター (身近な地域における相談や親同士の交流の場)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦児童センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧自治体発行の子育て支援情報誌 「子育て応援本ほけっと」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨子育ての総合相談窓口(家庭児童相談室)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩母子自立支援員 (ひとり親家庭等を対象に、総合相談及び指導、就労への支援等を行う相談員)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

⑪～⑭の事業については利用者負担が発生します。詳しくは別紙をご参照の上お答えください。

⑪放課後児童クラブ(学童保育)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫家庭的保育(保育ママ) (宜野湾市では未実施ですが、以下の内容を参考にしてお答えください)	はい いいえ	— —	はい いいえ
⑬ファミリーサポートセンター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭病児・病後児保育(病院の小児デイケア)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

参考) ⑫家庭的保育(保育ママ)とは…

自治体から保育を委託されて、保育士、看護師等の資格をもった保育ママ(家庭的保育者)が待機時の対応や、仕事・疾病等の理由でお子さんの保育が出来ない保護者に代わり、保育ママ(家庭的保育者)の自宅の一部を開放し、主に3歳以下の乳幼児を保育する制度です。また、定期的に認可保育所で集団保育を受けることもできます。保育料については、世帯の課税額(収入)によって異なります。



宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について



この章を回答するにあたり、お読みください

この章では、土曜・休日や、夏休み・冬休みなどの長期休暇中における「定期的な教育・保育事業」（幼稚園、保育所、認可外保育施設等）の利用についてうかがいます。親族・知人による預かりは含みませんのでご注意ください。
 なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。事業内容、事業料金の詳細については、別紙をご参照ください。

問24 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、「定期的な教育・保育の事業」の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

土曜、日曜・祝日の両方について○は1つずつ。利用希望がある場合は、利用したい時間帯を口内に数字で記入。（数字は一桁に一字）

- (1) 土曜日 ……
- 1. 利用する必要はない
 - 2. ほぼ毎週利用したい
 - 3. 月に1～2回は利用したい
- } → 利用したい時間帯
 時から 時まで
- (2) 日曜・祝日 ……
- 1. 利用する必要はない
 - 2. ほぼ毎週利用したい
 - 3. 月に1～2回は利用したい
- } → 利用したい時間帯
 時から 時まで

注）時間帯は、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。 ⇒該当しない方は問26（p15）へお進みください

問25 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。

○は1つ。利用希望がある場合は、利用したい時間帯を口内に数字で記入。（数字は一桁に一字）

- 1. 利用する必要はない
 - 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
 - 3. 休みの期間中、週に数日利用したい
- } → 利用したい時間帯
 時から 時まで

注）時間帯は、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

宛名のお子さんの病気の際の対応について (平日の教育・保育を利用する方のみ)



この章を回答するにあたり、お読みください

この章では、平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問15 で1に○をつけた方)のみにうかがいます。
⇒利用していらっしゃらない方は、問27 (p17) へお進みください。

問26 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

○は1つ。

1. あった

2. なかった ⇒ 問27 (p17) へ

問26で「1. あった」と回答した方にうかがいます。

問26-1 宛名のお子さんの病気やけがで、普段利用している教育・保育事業ができなかった場合、この1年間はどのような対処方法をとりましたか。

当てはまる記号すべてに○をつけ、年間の日数を数字で記入してください。(数字は一枠に一字)

1年間の対処方法	日数(年間)
ア. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
オ. 病児・病後児保育(病院の小児デイケア)を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した (「病児・緊急対応強化事業」による利用も含む)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ケ. その他()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

⇒ 問26-5
(p16) へ

注) 半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

問26-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問26-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設(病院の小児デイケア)等を利用したい」と思われましたか。なお、事業の利用(現在、海邦病院にて小児デイケアを実施)には一定の利用料がかかり、利用前にはかかりつけ医などの受診が必要となります。(事業内容、事業料金は別紙参照)

○は1つ。利用したい場合は、利用したい日数を口内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)

1. できれば病児・病後児保育施設(病院の小児デイケア)等を利用したい ⇒年間 日


⇒ 問26-3 (p16) へ

2. 利用したいとは思わない

⇒ 問26-4 (p16) へ

問32-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問32-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

 母親・父親の両方について、○は1つずつ。


短時間勤務制度の利用	(1)母親	(2)父親
利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	1	1
利用した	2	2
利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	3	3

参考) 短時間勤務制度とは…

育児・介護休業法により、事業主は3歳に満たない子どもを養育する従業員について、従業員が希望すれば、短時間勤務制度を設けなければならない、とする制度です。また、就業規則に規定される等制度化された状態になっていることが必要です。

問32-6で「3.利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。


問32-7 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。

 母親・父親の両方について、当てはまる番号すべてに○。

短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由	(1)母親	(2)父親
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1	1
仕事が忙しかった	2	2
短時間勤務にすると給与が減額される	3	3
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	4	4
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5	5
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	6	6
子育てや家事に専念するため退職した	7	7
職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	8	8
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9	9
その他()	10	10

問32-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問32-8 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

 母親・父親の両方について、○は1つずつ。

1歳になるまでの育児休業取得希望	(1)母親	(2)父親
1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
1歳になる前に復帰したい	2	2

すべての方にうかがいます。

問33 育児休業給付、保険料免除の仕組みについて、下記の説明を読んだ上でお答えください。

「育児休業給付」…子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み。

「保険料免除」…子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み。

あなたは、育児休業給付や保険料免除の仕組みがあることをご存じでしたか。

○は1つ

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

子育て支援について

問34 子育てにはどのような支援が必要だと思いますか。

当てはまる番号すべてに○

1. 児童センターなど、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい
3. 子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場を作って欲しい
4. 保育所を増やして欲しい
5. 幼稚園を増やして欲しい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）を増やして欲しい
7. 保育所や幼稚園、放課後児童クラブ（学童保育）にかかる費用負担を軽減して欲しい
8. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスが欲しい
9. 公営住宅において、多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮が欲しい
10. 企業に対し、「育児休業に準ずる期間（1～3歳まで）の休業」についての制度化や、その間の経済的支援を働きかけてほしい
11. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
12. 子育てについて学べる機会を作って欲しい
13. その他（具体的に： _____)

問35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、
④ ご自由にご記入ください。

Handwriting practice area with horizontal dashed lines.

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

